

第44回ジャパンウィーク2019年 ギリシャ・アテネ

開催期間:2019年11月23日(土)~28日(木)

開催地:ギリシャ・アテネ



参加募集要項

参加申込前に必ずご一読ください

2019年7月26日(金)申込締切

開催日程(予定)

11月23日 土	11月24日 日	11月25日 月	11月26日 火	11月27日 水	11月28日 木
オープニング フェスティバル ウェルカム レセプション					
	舞台公演	舞台公演	舞台公演	舞台公演	舞台公演
	展示実演	展示実演	展示実演	展示実演	展示実演
	茶道実演	茶道実演	茶道実演	茶道実演	茶道実演
		交流プログラム	交流プログラム	交流プログラム	交流プログラム
	自治体交流 プログラム	自治体交流 プログラム	自治体交流 プログラム	自治体交流 プログラム	自治体交流 プログラム

募集团体数には限りがございます。募集团体数に達した場合、申込締切日前に募集を終了いたします。
お申込の際には、空き状況を必ずご確認ください。

目次

1. 開催までのスケジュール	P2
2. 参加資格について	P3
3. ジャパンウィークイベントについて	P4
イベント全般について	P4
舞台公演について	P4
展示実演について	P5
茶道実演について	P6
訪問交流プログラムについて	P7
4. 貨物輸送について	P8
5. お申込みについて	P10
申込書類の記入方法	P11
6. 参加登録料について	P12
7. 注意事項	P13
8. 当財団の免責事項	P13

1. 開催までのスケジュール

2018年 10月 参加者募集開始 参加申込み受付開始

2019年

1月中旬～2月 募集説明会(全国9箇所予定)

3月～

参加のお申込をいただいた団体へ

ご参加内容に応じた資料及び各種提出書類 配布開始

7月26日(金) 参加申込締切

8月 2日(金) 各種提出書類締切

8月下旬 参加者合同打合せ会(東京会場・大阪会場)

- ・今後のスケジュール、開催地情報のご案内
- ・参加団体ごとに、詳細内容の打合せ

9月中旬

船便貨物輸送利用者のみ

船便輸送荷物の搬入指定日・船便輸送荷物の搬入締切

9月20日(金) 参加者名簿締切 → 参加登録料のご請求

10月23日(水) 参加登録料支払い 締切

10月下旬～ 参加団体へ

参加団体毎に最終のご案内を送付
(公式プログラム、出演時間、展示実演スペース、会場など)

11月23日(土)～28日(木)
ジャパンウィーク2019年ギリシャ・アテネ 開催

2020年

2月中旬 船便貨物輸送利用者へ

船便輸送荷物の返送

2. 参加資格について

プロ・アマ問わず、どなたでも参加できます。
『日本を紹介したい』というお気持ち大切です。

「ジャパンウィーク」は日本の文化、芸能、美術、音楽、ファッション、スポーツ、経済等を通じて日本を紹介するとともに、開催地市民との相互理解・友好親善を図る市民レベルの国際文化交流事業です。この「ジャパンウィーク」は、各会場での公演、展示、実演などによって構成されています。一方通行の文化紹介にとどまることのないよう、開催地の人々の参加を促し、心と心がふれあう交流の実現に力を入れております。

「ジャパンウィーク」の目指すもの

- ①開催国との相互理解・友好親善の促進
- ②日本の文化・芸術の振興
- ③国民の国際感覚・国際認識の醸成
- ④地域の活性化・国際化の促進
- ⑤郷土芸能等の文化遺産の保存・継承に貢献
- ⑥姉妹・友好都市交流の推進

基本的に事前審査はございませんが、以下に該当する場合は、参加をお断りすることがございます。予めご了承ください。

- ジャパンウィークの趣旨に著しく反するもの
- ジャパンウィークの趣旨から著しく逸脱し、専ら営利目的に主眼をおいているとみなされたとき
- 公序良俗に反するもの、または国際親善交流として不相当と判断される場合
- 文化・芸術紹介にそぐわないと判断された場合
- 現地実行委員会との協議及び審査の結果、参加が認められなかった場合
- ジャパンウィークは人と人との交流が目的です。出展者の参加なく作品展示のみの場合
- 公募作品により構成される展示の場合
- 各期日までに参加申込書等、提出書類をご提出いただけない場合
- 所定の参加登録料を期日までにお支払いいただけない場合

3. ジャパンウィークイベントについて

イベント全般について

- 公益財団法人 国際親善協会とギリシャ・アテネ市の共同開催です。
- 舞台公演、展示・実演・ワークショップ、茶道実演、交流プログラムなどを通して日本を紹介するイベントをギリシャ・アテネ市で開催いたします。
 1. ジャパンウィークの各会場は、入場無料といたします。
 - ※一部会場につきましては、整理券等を配り入場を制限する場合がございます。
 2. ジャパンウィーク会場での販売行為はできません。
 3. アテネ市と当財団でPR活動に努めておりますが、天候、交通事情等によりご来場者数は日によって影響を受ける場合がございます。
 4. 天変地異、戦乱、運送機関等における争議行為、その他当財団の管理できない事由により、イベント日程に従った安全かつ円滑な実施が不可能となった場合、または不可能となる恐れが極めて大きい場合、イベントを中止することがございます。
 5. 特別にライセンス(食品の持込や武器とみなされるもの等)の許可が必要とされる場合、日本及び開催国(経由地含む)への申請手続き等は参加者ご自身で行っていただきます。

舞台公演について

- 各参加団体の出演は、基本1公演で、公演時間は15～20分です。
- 1日に5～7団体の参加団体が出演し、幅広い演目で日本を紹介します。
 1. 舞台公演会場は、入場無料といたします。整理券等入場を制限する場合がございます。
 2. 舞台公演会場での販売行為はできません。
 3. 公演日・公演順はお申込み日や公演内容により、主催者側で決定いたします。
 - ※1日の公演団体数に限りがあるため、少人数での参加などの場合、期限内にお申込みいただいてもご希望に添えない場合がございます。
 - ※公演日は7月26日(金)までにご案内いたします。
 4. 公演時間、リハーサル時間、時間枠、控え室の部屋割りに関しては、参加申込書の内容をもとに日本側・開催地側双方の話し合いの上で決定します。
 5. 公演に必要な備品・道具類は、参加団体ご自身でご用意、ご持参ください。開催地で無料手配が可能な備品は当財団で手配いたしますので、別途ご相談ください。特別に備品・道具類を当財団に要望される場合は参加者ご自身の負担となります。
 6. 事務局で用意可能な基本備品
 - 1) 金屏風 1双
 - 2) 琴台(立奏用) 20台
 - 3) 譜面台 20台
 - 4) 椅子
 - 5) テーブル
 - 6) 緋毛氈
 - 7) 姿鏡

舞台公演参加お申込締切：2019年7月26日(金)

- 舞台公演日は、必ず第2希望まで参加申込書にご記入ください。
- 参加のお申込みの後、舞台公演についての詳細資料をお送りいたします。
- 8月2日(金)までに舞台公演内容についての提出物をご提出いただきます。

展示実演について

- 参加者お1人につき幅1m、奥行き1m
- 各参加団体で最大幅3mまで
- 展示に加え、来場者が参加できる実演やワークショップで日本の文化を紹介します。
 1. 展示実演会場は、入場無料といたします。
 2. 展示実演会場内での販売行為はできません。
試飲・試食など会場内外で調理、料理を伴うものは、施設の事情により対応できない場合がございますので、事前にご相談ください。
 3. 会場にはボランティア通訳及び会場担当係が常駐いたします。
※ボランティア通訳は、1団体に1名付くものではございません。
 4. 展示会場の選定、スペースは、展示内容・参加団体の希望・参加人数、出展日数を基準とし、主催者側で決定いたします。
 5. 展示会場での飾りつけ・片づけは、参加団体ご自身で行ってください。
 6. 展示実演に必要な備品・道具類は、参加団体ご自身でご用意、ご持参ください。開催地で無料手配が可能な備品は当財団で手配いたしますので、別途ご相談ください。特別に備品・道具類を当財団に要望される場合は参加者ご自身の負担となります。
 7. 事務局がスペースに応じて行う基本施工・備品
 - 1) パネルの設置
 - 2) 机
 - 3) 壁面への吊るし用フック取り付け
 - 4) 椅子
 8. 参加者以外の方の展示は、ご遠慮ください。
 9. 展示は、原則としてジャパンウィーク開催期間の最終日までお願いします。



展示 イメージ

展示実演参加お申込締切：2019年7月26日(金)

- 参加のお申込みの後、展示実演についての詳細資料をお送りいたします。
- 8月2日(金)までに展示実演内容についての提出物をご提出いただきます。

茶道実演について

●基本 1日1団体で、5～6回の茶道実演

●実演 1回につき 30～40 席

●野点のような雰囲気のある会場でお点前を披露し、日本の茶の湯文化を紹介します。

1. 茶道実演は、入場無料といたします。事前に整理券等を配りご来場いただきます。
2. 茶道実演会場での販売行為はできません。
3. 会場にはボランティア通訳及び会場担当係が常駐します。
4. 茶道実演の実演日、時間帯は、参加団体の希望、参加人数、申込み日等を基準とし主催者側で決定いたします。
5. 茶道会場での飾りつけ・片づけは、参加団体ご自身で行ってください。
6. 茶道実演に必要な備品・道具類は、参加団体ご自身でご用意、ご持参ください。開催地で無料手配が可能な備品は当財団で手配いたしますので、別途ご相談ください。特別に備品・道具類を当財団に要望される場合は参加者ご自身の負担となります。
また、茶道実演会場では茶釜でお湯を沸かす事はできません。

7. 事務局が茶道実演会場に行く基本施工・備品

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1) 舞台の設置 (縦 3m×横 6m 高さ 20cm 目安) | 2) 金屏風 半双 六曲 ×2 |
| 3) 緋毛氈 | 4) 野点傘 |
| 5) 椅子 | 6) テーブル |
| 7) 変圧器(1kw)1台 | 8) 延長コード |
| 9) CD ラジカセ(+BGM用音楽) | |

茶道実演参加お申込締切:2019年7月26日(金)

- ・茶道実演日は、必ず第2希望まで参加申込書にご記入ください。
- ・参加のお申込みの後、茶道実演についての詳細資料をお送りいたします。
- ・8月2日(金)までに茶道実演内容についての提出物をご提出いただきます。

訪問交流プログラムについて(ご希望団体のみ)

- ジャパンウィークの参加団体が開催地の学校や福祉施設などを訪問いたします。
- 参加団体主体の公演・実演やワークショップで市民レベルでの交流ができます。
- 原則、1団体が1交流先となります。

※ 複数団体が合同で同一交流先に訪問する場合があります。

学校訪問交流【11月25日(月)～28日(木)】 - 開催都市の小学校 等

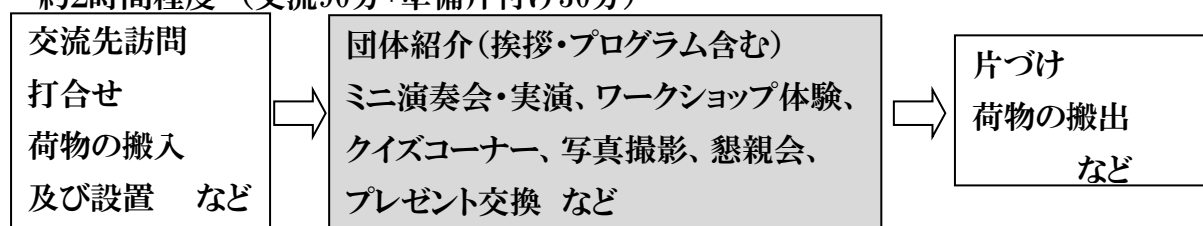
福祉施設訪問交流【11月25日(月)～28日(木)】 - 開催都市の老人ホーム 等

その他訪問交流(料理/音楽/舞踊等)【11月25日(月)～28日(木)】

- 開催都市のテーマ別各種学校・施設 等

<訪問交流プログラム 交流例>

約2時間程度 (交流90分+準備片付け30分)



1. 訪問先にはボランティア通訳が1名同行いたします。
2. 1団体につき1回の交流プログラム参加となります。
3. 訪問先までは参加者ご自身で訪問していただきます。訪問先までの交通費や別途発生する費用は、すべて参加者の負担となります。
4. 訪問交流の際に必要な備品・道具類は、参加団体ご自身でご用意、ご持参ください。開催地で無料手配が可能な備品は当財団で手配いたしますので、別途ご相談ください。特別に備品・道具類を当財団に要望される場合は参加者ご自身の負担となります。
5. 訪問交流の際に必要な備品・道具類の中で、大型貨物は、当財団手配のバンにて輸送いたしますのでご相談ください。(例:太鼓・琴など)
6. 訪問交流は、開催都市側の協力があって実現できるプログラムです。受け入れ施設や団体等の事情により、交流先の変更もしくは、実施が出来ない場合がございます。
7. 訪問時間・訪問場所など詳細については、10月下旬にご案内いたします。
但し、受け入れ施設等の事情により、10月下旬までにご案内できない場合がございます。

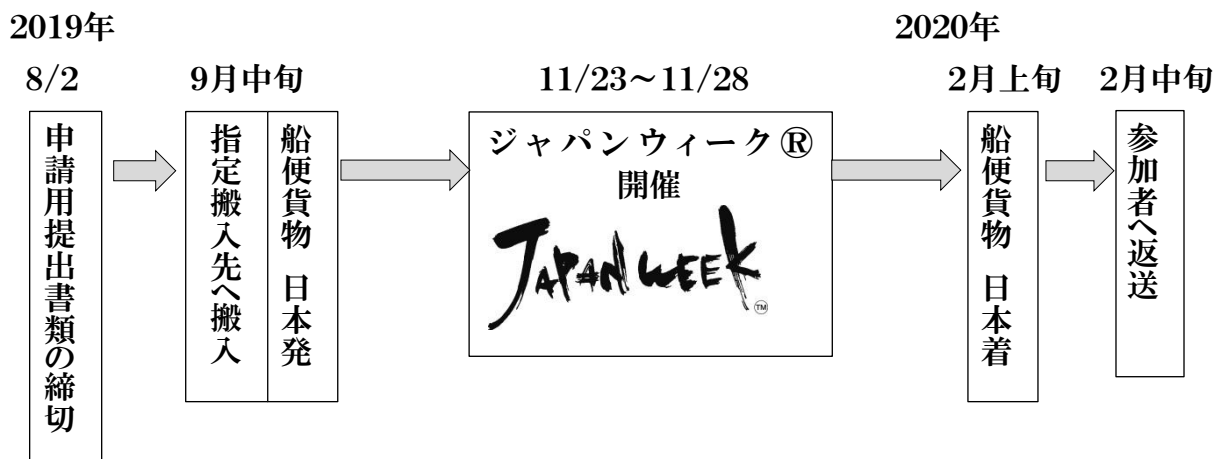
訪問交流申込締切:2019年7月26日(金)

4. 貨物輸送について (ご希望団体のみ)

当財団では、ご希望により貨物を海上輸送コンテナ(船便)で輸送いたします。
参加者1名様につき、原則10kgまで。(輸送費用は参加登録料に含まれます。)

※他の輸送手段(航空便等)の場合は参加者ご自身の負担で行っていただきます。
税関等の手続きでご不明な点をご相談ください。

船便貨物輸送スケジュール(予定)



輸送できないもの

- 花火、火薬、薬品等の危険物、その他、検疫・関税その他の法令により規制される物品
- 特別にライセンスが必要とされる物品(武器とみなされるものや文化財等)
- 衣装、きもの等繊維製品及び食品 (長期間の輸送につき品質保持が困難なため預かりできません。)
- ジャパンウィーク参加に不必要な物品

船便貨物輸送についての注意

1. 指定搬入先までの国内における往復輸送費は、参加者ご自身の負担となります。
2. 貨物の梱包は参加者ご自身で行い、梱包にかかる経費は参加者の負担となります。
3. 規定の重量(参加者1名あたり10kg)を超えた場合、1kgにつき1,000円の追加料金をお支払いいただきます。また、指定搬入先に貨物が到着時、重量が規定を超過していた場合、追加料金を後日、ご請求させていただきます。
4. 貨物の追加、増量等の変更は貨物内容の書類ご提出後、いかなる事由があっても一切お受けできませんので、ご留意のうえ書類をご提出ください。
5. 課税対象となるもの
寄贈品、消耗品に関しましては関税を課せられますので参加者ご自身の負担となります。
寄贈品については価格に応じ税金が課せられる場合がありますので、ご留意ください。
6. 通関業務及び国内輸送事情により貨物のご返送までに日数を要する場合がございます。

7. 出航後の参加のお取消しの場合は、参加登録料規定で定める期日前であっても参加登録料をご請求させていただきます。

輸送貨物の保険・補償

日本の港から現地会場間までの往復の輸送については、公益財団法人 国際親善協会が保険を付保いたします。

補償金額は、保険会社の第三者機関がその価値を判断する為、申告金額と相違が生じる場合がございます。当協会としては保険会社算定額以上をお支払する事はできませんので、高額な品物をお預けになる場合、ご自身でも保険をおかけする事をお勧めいたします。また、円滑な通関手続きを行う為、当財団の規定に準じて申告額を調整させていただく場合がございます。

尚、日本国内での輸送荷物に対する保険は参加者ご自身で個別に付保願います。

船便貨物輸送をご希望の場合、参加申込の際に申込みが必要です

船便貨物輸送のお申込締切：2019年7月26日(金)

- 船便貨物輸送をご希望の団体は、参加のお申込みの際に合せてお申込みください。
- お申込み後、船便貨物輸送についての詳細資料をお送りいたします。
- 8月2日(金)**までに船便貨物輸送についての提出物をご提出いただきます。

5. お申込みについて

以下①～③を当財団までお送りください。

①参加申込書 以前、ご参加の場合も必ずご記入ください。

②プロフィール 活動の紹介やジャパンウィークへの抱負を200字以内でお願いします。公式プログラムの団体紹介に掲載します。
開催地の言語に翻訳され、現地での団体紹介にも使用されます。

③プロフィール写真 (2枚)

2枚ご提出いただいたうち1枚を公式プログラムの団体紹介に掲載します。集合写真、展示作品の写真など、公演や展示実演の雰囲気が伝わる、とっておきの写真をお願いします。写真は同じもの2枚ではなく、異なる種類の写真をデータで下記資料提出先にメールにてご提出ください。(PDFは不可)

メールアドレス : info@iffjapan.or.jp

メール件名 : 『団体名/プロフィール写真の送付』としてください。

初めてジャパンウィークにお申込みの場合

「参加内容のわかる資料」+ ①参加申込書+②プロフィール③写真(2枚)

●舞台公演に初めてお申込の方

…舞台で披露したい演目がかかる映像資料をご提出ください。

過去の舞台の様子や、練習風景など。

●展示・実演に初めてお申込の方

…希望する展示や実演の様子がわかる写真や映像をご提出ください。

今までの作品や展覧会の様子、展示をする予定の作品など。

2019年7月26日(金)申込締切

お申込みの後、当財団より「ご参加内容に応じた資料及び各種提出書類」をお送りします。
ご提出いただいた書類・資料・写真・映像などは、ご返却いたしません。予め、ご了承ください。

<資料提出先>

公益財団法人 国際親善協会

〒112-0003 東京都文京区春日 2-10-15 志知ビル 4 階

電話:03-5802-0351 Fax:03-5802-0353

e-mail: info@iffjapan.or.jp http://www.iffjapan.or.jp

参加申込書等の記入方

記入例 第44回ジャパンウィーク2019年 ギリシャ・アテネ 参加申込書

参加募集要項をご一読の上、空欄をご記入ください。 申込日: 年 月 日
 参加募集要項の記載内容に同意の上、第44回ジャパンウィーク2019年ギリシャ・アテネの参加を申込み致します。
 ※参加募集要項の「個人情報の取扱い」に同意の上、記入願います。(を記入してください。) 同意します

団体名	ふりがな ABC株式会社		
登録団体名	ふりがな ABC会		
登録団体名(英語)	The Group ABC		
■代表者情報			
氏名	ふりがな 国際 太郎		
住所	(〒112-0003) 東京都文京区春日2-10-15志知ビル4階		
TEL	03-1234-1234	自宅 (勤務先)	FAX 03-1234-1234 自宅 (勤務先)
携帯	090-0000-0000	E-Mail	groupabc1@iff.ne.jp
■担当連絡先(代表者と異なる場合のみ)			
氏名	ふりがな 国際 次郎		
住所	(〒112-0003) 東京都文京区春日2-10-15志知ビル4階		
TEL	03-1234-9998	自宅 (勤務先)	FAX 03-1234-9999 自宅 (勤務先)
携帯	090-1111-1111	E-Mail	groupabc2@iff.ne.jp
■ジャパンウィーク2019参加希望内容			
参加予定人数	20人	舞台・展示・実演の具体的な内容(例)和太鼓・琴・書道・いけばな 等	和太鼓
参加形態 (一つ選びOをつけてください)		参加希望日 (必ず第2希望日までご記入ください) 舞台公演日・茶道実演日は7月31日までに決定し事務局よりご連絡いたします。	
<input checked="" type="radio"/> 舞台公演	第1希望 11月 24日	第2希望 11月 25日	※舞台公演会場の希望は受付ではありません。事務局で決定いたします。ご了承ください。
<input type="radio"/> 茶道実演	第1希望 11月 日	第2希望 11月 日	
<input type="radio"/> 展示実演	展示期間	11月 24日 ~ 28日(展示開催期間中/全日) *全日が難しい場合のみ、可能期間を右記にご記入ください。	~
<input type="radio"/> 訪問交流プログラム (希望団体のみ)	第1希望 11月 25日	第2希望 11月 26日	
	訪問先	小学校(養護施設)	その他 ()
■貨物輸送(希望団体のみ)			
参加希望日	11月 23日	~	11月 27日
イタリア・トリノ 滞在予定日			
■担当旅行会社			
旅行会社名	東京トラベル	支店名	文京支店
住所	(〒113-0034) 東京都文京区春日1-0-000 abcビル		
TEL	03-1234-0000	FAX	03-1234-0000
携帯	090-0011-0000	E-Mail	info_@abc.iff.jp

参加募集要項の記載内容、個人情報の取扱いに同意の上、必ずチェックをお願いします。

団体名は正式名称、団体名と異なる名称で登録希望の場合、英語名とあわせご記入ください。

事務局との連絡窓口となります。代表者が窓口となる場合は記入不要。

また、発送物の送付先となります。

披露する演目内容を具体的にご記入ください。
(例)和太鼓・琴・書道・いけばな 等

参加希望日は、必ず第2希望日までご記入ください。舞台公演日・茶道実演日は7/26までに決定し、事務局よりご案内いたします。

訪問交流プログラム希望日は、必ず第2希望日までご記入ください。交流内容は具体的に別紙申込書に添えてご記入ください。

旅行の日程・担当旅行会社をご記入ください。

公式プログラムの参加団体紹介に掲載します。ジャパンウィークへの抱負、活動内容の紹介などを200字以内でお願いします。固有名詞には振り仮名

【プロフィール写真】
プロフィール文章と共に公式プログラムに掲載する写真です。集合写真や作品写真、公演・実演等の写真をご提出ください。写真は異なる2種類の写真をデータでご提出ください。
(PDF 不可)



【記入例】 第44回ジャパンウィーク2019年 ギリシャ・アテネ プロフィール

団体名	ABC会
-----	------

団体のプロフィール(紹介文章)、ジャパンウィークへの抱負、活動内容などを200字以内でご記入ください。固有名詞には必ずふりがなをお願いいたします。公式プログラムに参加団体の紹介として記載されます。

私	た	ち	は	日	本	の	伝	統	的	な	音	楽	『	〇	〇	』	の	愛	好
団	体	で	全	国	に	約	5	千	人	の	愛	好	者	が	お	り	ま	す	。
〇	〇	は	江	戸	時	代	に	生	ま	れ	た	三	味	線	で	歌	う	は	や
り	唄	で	、	江	戸	時	代	よ	り	好	み	の	唄	を	口	か	ら	口	へ
と	歌	い	継	ぐ	事	で	伝	承	し	て	き	た	非	常	に	貴	重	な	唄
で	す	。	私	た	ち	は	江	戸	の	庶	民	が	こ	よ	な	く	愛	し	た
〇	〇	を	次	の	時	代	に	伝	え	る	べ	く	、	国	内	外	の	様	々
な	会	場	で	活	動	し	て	お	り	ま	す	。	是	非	X	X	X	の	音
様	に	も	、	こ	の	機	会	に	日	本	の	伝	統	的	音	楽	を	楽	し
ん	で	頂	け	た	ら	と	思	い	ま	す	。								

6. 参加登録料について

ジャパンウィークの参加登録料として、以下の金額をお支払いいただきます。

区分	金額(お一人様)	費用に含まれるもの
参加者	30,000円	会場費、施設関係費、公式行事(※)参加費、ボランティア通訳やスタッフ等の費用、訪問交流プログラム参加費、船便貨物輸送費(1名当たり10kgまで)、イベント運営経費(書類発送、各種配布物、日本での説明会開催費用など)、参加証書、IDカード(各会場への入場用)
同行者	5,000円	公式行事参加費 公式プログラム、IDカード(公式行事参加用のみ)

※公式行事は以下のプログラムです。

オープニングフェスティバル、ウェルカムレセプション、リボンカッティングセレモニー

参加登録料等のお支払いについて

参加者:お一人様につき30,000円 同行者:お一人様につき5,000円を頂戴いたします。

参加申込み後、参加者名簿をご提出いただき、最終参加人数を確定のうえ、事務局より後日請求書をお送りいたしますので、指定の口座へ期日までにお振込みください。

お支払期日: 2019年10月23日(水)までにお支払いください。

※ご利用の旅行会社に旅行代金と共にお支払いいただく事も可能です。

キャンセルによる参加登録料の返金

2019年10月24日(木)以降のキャンセルについては参加登録料の返金はいたしません。

同行者について

- 1) 公式行事に同行者として見学列席することができます。参加証書の発行はいたしません。
- 2) 舞台のリハーサル・打合せ・楽屋や舞台裏への立入りは出来ません。
- 3) 公演会場の座席の確保をいたします。(事前に申請が必要です。)
- 4) 同行者だけの訪問交流プログラムはお受け出来ません。

参加登録料に含まれない経費一例

1) 会場施設・運営関係

- ・参加団体が特別に希望する備品・施設備品・施設の使用料、資料等の製作費、翻訳代金等
- ・専属の通訳費用。専属の通訳が必要な場合、参加団体ご自身で手配、費用負担となります。
- ・参加団体個別の宣伝費用。当財団は参加団体個別にPR・集客活動はいたしません。

2) 貨物輸送関係

- ・指定搬入先までの国内における往復輸送費。
- ・貨物の梱包料。
- ・国内輸送に付保する損害保険料(任意保険)。

3) その他

- ・参加者の旅行費用。開催地までの往復航空運賃及び現地滞在費などの旅行費用。
- ・訪問交流を希望する場合の交通費や団体専用通訳などの諸経費。

7. 注意事項

1. 申込み時にご提出いただいた写真、プロフィール文章は、(公財)国際親善協会が公式プログラム、及び現地での告知に使用いたします。
2. ジャパンウィークのイベント開催期間において、(公財)国際親善協会が許可した報道メディアのカメラ・ビデオ等による撮影、また、ご提出いただいた写真・映像を記録資料、事業報告書、今後のジャパンウィーク告知等の目的の為に使用することがあります。
3. いずれの場合にも、それらの写真、映像の著作権は、(公財)国際親善協会に帰属するものといたします。

8. 当財団の免責事項

ジャパンウィークへのご参加にあたり、次に例示するような事由により損害を被られた場合、当財団では責任を負いかねますので、予め、ご了承ください。

1. 天災地変及びテロ、戦乱、暴動、悪天候等による不測の事情から生じるプログラムの変更、中止
2. 運送機関、宿泊機関のストライキ、事故、火災またはこれらにより生じるプログラムの変更、中止
3. 日本及び開催地側の命令、または伝染病による隔離
4. 自由行動中の事故
5. 食中毒
6. 盗難
7. その他参加者個人の責任による事由、または当財団の主催・運営に係らない事由により生ずるプログラムの変更、中止

個人情報保護方針

当財団はお客様の個人情報について、その保護管理者を置き、取扱いを定めて適正に管理いたします。

当財団はお客様の個人情報を業務上必要な範囲において適法・適正な手段で収集し、その目的の範囲内で利用、提供を行います。

当財団はお客様の個人情報について、不正なアクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩等の予防に努めます。

当財団はお客様の個人情報を取扱う業務を他の会社に委託する場合、当財団と同様適正な管理を行うよう指導・監督を行います。

当財団はお客様の個人情報に関して適用される諸法令等を遵守し、個人情報保護の取組みについて、効果的かつ適切におこなわれるよう継続的に改善していきます。

個人情報の利用等について

ジャパンウィーク参加申込みの際にご提供いただいた個人情報について以下の使用に限ります

1. お客様との連絡及び手続き書類送付
2. 取り扱う事業、サービス等のご案内
3. ご意見、ご感想の提供・アンケートのお願い
4. 統計資料の作成などの必要な範囲内で利用させていただきます。

当財団は、いただいた個人情報のうち、お名前、電話番号、住所等お客様へのご連絡のために必要な範囲内において取扱い旅行会社及び委託イベント運営会社と共同利用させていただきます。取扱い旅行会社はジャパンウィークご旅行予約・手配等のため、委託イベント運営会社はお客様とのジャパンウィークイベント参加に際する連絡業務に利用させていただきます。



公益財団法人 国際親善協会

〒112-0003 東京都文京区春日 2-10-15 志知ビル 4 階

電話:03-5802-0351 Fax:03-5802-0353

e-mail: info@iffjapan.or.jp <http://www.iffjapan.or.jp>

2018 年 10 月発行